

特定教育・保育施設等の確認について

平成30年1月29日

津市健康福祉部 子育て推進課



「確認」について

子ども・子育て支援新制度において、学校教育法、児童福祉法等に基づく認可等を受けていることを前提に、施設・事業者からの申請に基づき、市町村が、対象施設・事業として確認し、給付による財政支援の対象とする。

(確認を受けるための手続き)

[子ども・子育て支援法第31条第1項、第43条第1項]

市町村は、各施設事業の利用定員を定めた上で、特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業者の確認を行う。

[子ども・子育て支援法第31条第2項、第43条第2項]

特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業の利用定員を定めようとするときは、あらかじめ、審議会等を設置している場合はその意見を聴かなければならない。

[子ども・子育て支援法第31条第3項、第32条第2項、第3項]

特定教育・保育施設の利用定員を定め(変更し)ようとするときは、あらかじめ都道府県知事に協議しなければなら
ない。

認可定員と利用定員について

○認可定員…施設の設置にあたり認可または認定された定員である。

施設としての受入可能人数を示す。認可定員を超える受け入れは原則不可となる。

○利用定員…施設の利用人数を示す。施設型給付・地域型保育給付の単価は利用定員に基づき設定される。

利用定員を超える受け入れについては、年度末にかけて保育の利用が増大する傾向にあることから、可能であるが、利用定員を上回る状況が恒常化している場合は、利用定員設定の見直しが必要となる。

利用定員を定めようとする場合

① 教育・保育施設の最低利用定員は、20人以上とする。

② 利用定員の設定は、認定区分毎に行い、そのうち3号認定は0歳と1・2歳に区分する。

1号認定…満3歳以上の小学校就学前の子どもで2号認定子ども以外のもの

2号認定…満3歳以上の小学校就学前の子どもで保護者の労働等の事由により保育が必要とされるもの

3号認定…満3歳未満の小学校就学前の子どもで保護者の労働等の事由により保育が必要とされるもの

(※0歳と1・2歳にそれぞれ区分)

③ 利用定員は認可定員と一致させることを基本とする。

利用定員の設定について

◆新たに確認が必要な施設

- ・ 保育所及び幼稚園を一体化し、幼保連携認定こども園へ移行する施設

区域	種類	公私区分	施設名	認可定員 (予定)	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
津	幼保連携型認定こども園	市立	津みどりの森こども園	225	120	60	33	12	225
香良洲	幼保連携型認定こども園	市立	香良洲浜っ子幼児園	192	90	60	33	9	192
白山	幼保連携型認定こども園	市立	白山こども園	300	120	120	48	12	300
小計				717	330	240	114	33	717

<参考> 平成29年度における認定こども園移行前の認可定員及び利用定員

区域	種類	公私区分	施設名	認可定員	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
津	幼稚園	市立	神戸幼稚園	120	120				120
津	幼稚園	市立	新町幼稚園	休園	休園				休園
津	幼稚園	市立	修成幼稚園	60	60				60
津	保育所	市立	新町保育園	90		54	22	9	85
香良洲	幼稚園	市立	香良洲幼稚園	130	130				130
香良洲	保育所	市立	香良洲保育園	95		60	26	9	95
白山	幼稚園	市立	白山幼稚園	160	160				160
白山	保育所	市立	白山保育園	170		114	44	12	170
小計				825	470	228	92	30	820

・ 保育所又は幼稚園から幼保連携型認定こども園へ移行する施設

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員 (予定)	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
津	幼保連携型認定こども園	私立	藤水保育園	229	9	122	74	24	229
津	幼保連携型認定こども園	私立	風の子藤水保育園	96	6	54	27	9	96
久居	幼保連携型認定こども園	私立	風の丘藤水保育園	96	6	54	27	9	96
津	幼保連携型認定こども園	私立	ルーテル二葉認定こども園	109	45	36	22	6	109
津	幼保連携型認定こども園	私立	認定子供園清泉幼稚園	132	60	44	22	6	132
小計				662	126	310	172	54	662

<参考> 平成29年度における認定こども園移行前の認可定員及び利用定員

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
津	保育所	私立	藤水保育園	220		125	71	24	220
津	保育所	私立	風の子藤水保育園	90		57	24	9	90
久居	保育所	私立	風の丘藤水保育園	90		57	24	9	90
津	幼稚園	私立	ルーテル二葉幼稚園	80	80				80
津	幼稚園(新制度適用外)	私立	清泉幼稚園	210	210				210
小計				690	290	239	119	42	690

・新たに幼保連携型認定こども園を開設する施設

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員 (予定)	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
久居	幼保連携型認定こども園	私立	NOBENOこども園	163	75	60	22	6	163

<参考> 関連施設の定員変更

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
久居	幼稚園（新制度適用外）	私立	のべの幼稚園（変更後） （変更前）	205 ↑ 280	205 ↑ 280	/	/	/	205 ↑ 280

・新たに子ども・子育て支援新制度に移行する幼稚園

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
津	幼稚園	私立	高田幼稚園	200	180	/	/	/	180

<参考> 移行前

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
津	幼稚園	私立	高田幼稚園	200	200	/	/	/	200

◆確認の変更が必要な施設

・施設整備等に伴う利用定員の変更（増）

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員 (予定)	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3～5歳	3～5歳	1・2歳	0歳	
津	保育所	私立	白塚愛児園 (変更後) (変更前)	200 ↑ 180	/	100	76 ↑ 60	24 ↑ 20	200 ↑ 180
津	保育所	私立	清泉愛育園 (変更後) (変更前)	90 ↑ 70	/	50 ↑ 34	28 ↑ 24	12	90 ↑ 70
小計				290 ↑ 250	0 0	150 ↑ 134	104 ↑ 84	36 ↑ 32	290 ↑ 250

※清泉愛育園については、平成29年3月に閉園したさつき保育園の園児受入れに伴い、施設の移転及び整備を行ったもの

・認可定員、利用定員の変更（減）

区域	種類	公私 区分	施設名	認可定員 (予定)	利用定員				全年齢計
					1号	2号	3号		
					3～5歳	3～5歳	1・2歳	0歳	
津	保育所	私立	志登茂保育園 (変更後) (変更前)	70 ↑ 80	/	39 ↑ 49	22	9	70 ↑ 80

※志登茂保育園については、園児受入れのための運営体制の確保が困難となったため

▣平成30年度に向けた確保方策

1号認定…324人減（うち、確認を受けない幼稚園として確保方策に計上されていた分485人減を含む）

2号認定…149人増

3号認定（1・2歳児）…117人増

3号認定（0歳児）…25人増

増減理由	認可定員	利用定員				全年齢計
		1号	2号	3号		
		3~5歳	3~5歳	1・2歳	0歳	
公立幼保一体化による	▲ 108	▲ 140	12	22	3	▲ 103
認定こども園移行による	▲ 28	▲ 164	71	53	12	▲ 28
認定こども園新設及び関連施設定員変更による	88	0	60	22	6	88
子ども・子育て支援新制度移行による	0	▲ 20	0	0	0	▲ 20
定員変更による	30	0	6	20	4	30
合計	▲ 18	▲ 324	149	117	25	▲ 33

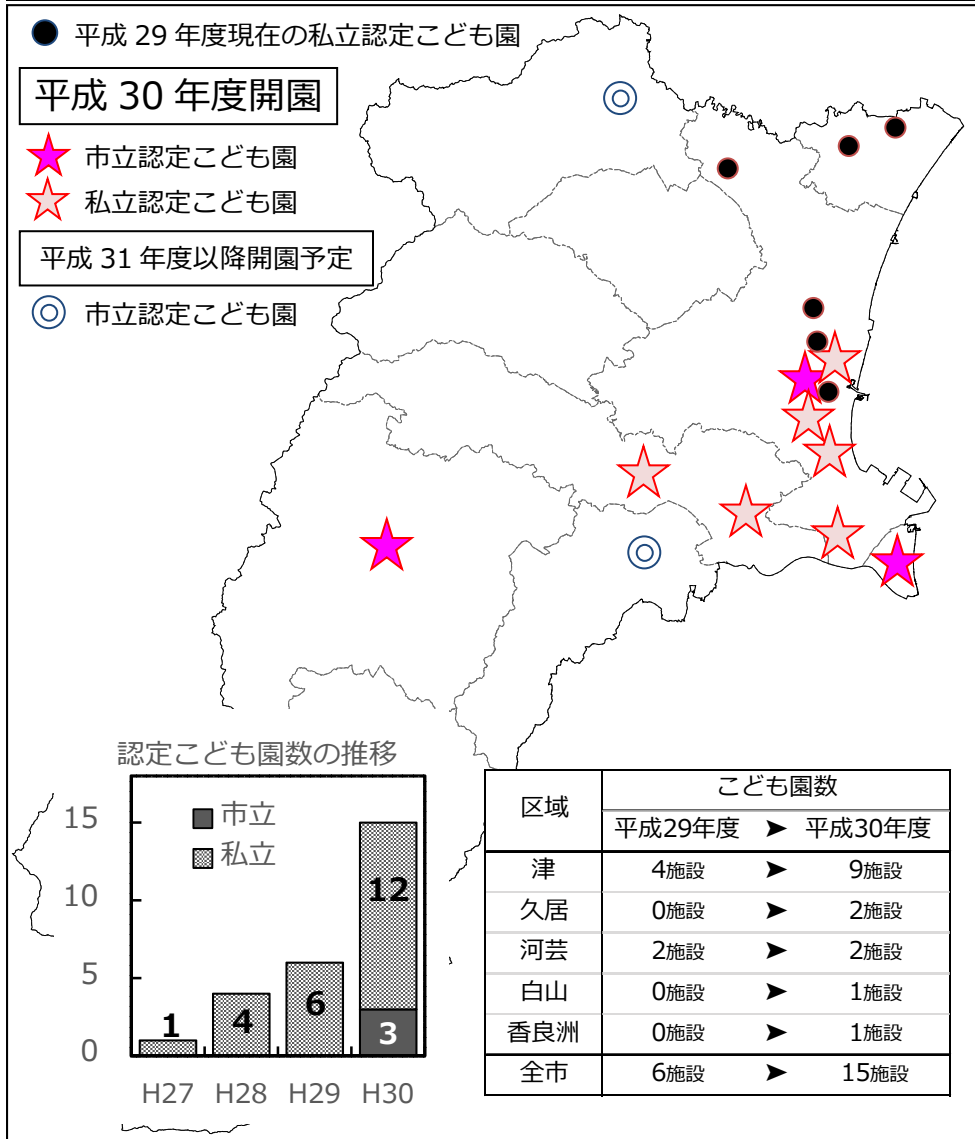
※1号認定には便宜上新制度対象外の幼稚園分を含む

◆平成31年度以降の確保方策について

公立幼保連携型認定こども園…2園開設（（仮称）一志こども園、（仮称）芸濃こども園）

私立幼保連携型認定こども園…2園開設（予定）

認定こども園の分布



平成 30 年度就学前教育・保育施設数（区域別）

※休園中の施設は除く

区域	保育所		幼稚園		地域型保育		こども園		計		
	市立	私立	市立	私立	市立	私立	市立	私立	市立	私立	計
津	10	18	11	7	0	1	1	8	22	34	56
久居	5	2	7	1	0	2	0	2	12	7	19
河芸	2	2	4	0	0	0	0	2	6	4	10
安濃	1	0	3	0	0	0	0	0	4	0	4
芸濃	1	0	3	0	0	0	0	0	4	0	4
美里	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2
香良洲	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
一志	2	0	2	0	0	0	0	0	4	0	4
白山	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
美杉	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	22	23	31	8	0	3	3	12	56	46	102

* 国立含む

平成 29 年度就学前教育・保育施設数（区域別）

※休園中の施設は除く

区域	保育所		幼稚園		地域型保育		こども園		計		
	市立	私立	市立	私立	市立	私立	市立	私立	市立	私立	計
津	11	20	13	9	0	1	0	4	24	34	58
久居	5	3	7	1	0	2	0	0	12	6	18
河芸	2	2	4	0	0	0	0	2	6	4	10
安濃	1	0	3	0	0	0	0	0	4	0	4
芸濃	1	0	3	0	0	0	0	0	4	0	4
美里	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2
香良洲	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2
一志	2	0	2	0	0	0	0	0	4	0	4
白山	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2
美杉	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
計	25	26	35	10	0	3	0	6	60	45	105

▣津市子ども・子育て支援事業計画との比較

計画	平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度			
	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)
量の見込み①	3,542	3,494	2,124	629	3,482	3,435	2,106	619	3,411	3,365	2,087	608	3,340	3,296	2,052	602
確保の方策合計②	5,210	3,572	1,913	525	5,210	3,600	2,006	568	5,210	3,587	2,087	608	5,210	3,587	2,087	608

実績（予定）	平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度			
	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)	1号	2号	3号 (1-2歳)	3号 (0歳)
量の見込み①	3,542	3,494	2,124	629	3,482	3,435	2,106	619	3,411	3,365	2,087	608	3,340	3,296	2,052	602
確保の方策合計②	5,210	3,572	1,913	525	4,965	3,600	1,995	541	4,916	3,542	1,982	532	4,592	3,691	2,099	557
特定教育・保育による(A,B,C)	3,120	3,572	1,904	522	3,195	3,600	1,946	532	3,306	3,542	1,933	523	3,467	3,691	2,050	548
確認を受けない幼稚園	2,090	0	0	0	1,770	0	0	0	1,610	0	0	0	1,125	0	0	0
地域型保育による(D,E)	0	0	9	3	0	0	49	9	0	0	49	9	0	0	49	9
A特定教育・保育(幼稚園)	2,995	0	0	0	3,040	0	0	0	3,140	0	0	0	2,770	0	0	0
B特定教育・保育(保育所)	0	3,497	1,860	516	0	3,348	1,793	512	0	3,165	1,699	479	0	2,704	1,508	411
C特定教育・保育(認定こども園)	125	75	44	6	155	252	153	20	166	377	234	44	697	987	542	137
D地域型保育(事業所内)	0	0	9	3	0	0	17	3	0	0	17	3	0	0	17	3
E地域型保育(小規模)	0	0	0	0	0	0	32	6	0	0	32	6	0	0	32	6
②-①	1,668	78	▲ 211	▲ 104	1,483	165	▲ 111	▲ 78	1,505	177	▲ 105	▲ 76	1,252	395	47	▲ 45

▣平成30年度の量の見込みについて

第18回津市子ども・子育て会議資料（資料その他－関係資料①「津市子ども・子育て支援事業計画の見直しについて」）より

平成28年度における量の見込みと実績値との比較

◆平成28年4月1日時点（0歳児のみ平成29年3月1日時点）（年齢基準日：平成28年4月1日）

支給認定区分	計画値 (平成28年度)	支給認定者数ベース		
		実績値	実績値－計画値	実績値/計画値
1号認定子ども	3,482	3,236	▲ 246	92.9%
2号認定子ども	3,435	3,601	166	104.8%
3号認定子ども（1,2歳児）	2,106	2,213	107	105.1%
3号認定子ども（0歳児）	619	636	17	102.7%

「事業計画の見直しを行うための作業の手引き」に従い、量の見込み（計画値）と実績値とを比較、検証

▶かい離が10%未満であったため、計画の見直しは行わないこととした

このとき、保育を必要とする2号認定子ども及び3号認定子どもにおいては、実績値が量の見込み（計画値）より最大5%程度上回ることが示されている。

そのため、この比率を基に、平成30年度における量の見込みを推計した。

量の見込み（計画値）×各支給認定区分の【実績値/計画値】比率＝量の見込み（推計値）

この量の見込み（推計値）と現時点における確保の方策とを比較した結果は下記のとおりとなった。

平成30年度における量の見込み（推計値）と確保の方策との比較

	2号	3号	
		1-2歳児	0歳児
①量の見込み（推計値）	3,454	2,157	618
②確保の方策合計	3,691	2,099	557
充足（②－①）	237	▲ 58	▲ 61

平成30年度における量の見込みと実績値について、平成28年度と同程度のかい離が仮に起こった場合には、現在の確保方策では不足が生じる恐れがある。

平成32年度の次期計画策定に向けて、平成30年度にはニーズ調査を行い、以降新たなニーズ量の把握を進めていくこととなるが、現行計画が完了するまでの間、計画値と実績値のかい離にも対応していく。